学校番号	3010

令和5年度　工業（映像デザイン）　　科

教科	工業	科目	メディア演習	単位数	2 単位	年次	2　年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

新聞・出版・放送・映画などマスコミュニケーションを担う様々な媒体を対象とし、コミュニケーションの視点・方法を学ぶ。基礎となる言語（日本語）の学習から、言葉では伝えられない感情や「感じ」のとらえ方などを、多視点で体験する。
履修条件
なし

2　学習の到達目標

(1)文章（自己PR、感想、起承転結を踏まえた物語、シナリオなど）の書き方や絵コンテ、プレゼンテーションボードの制作などアウトプットに必要な基礎的情報を知る。 (2)様々な表現手法がどのように使われているか探り分析できる。そのうえで、自らの意見や考え・感情や制作物を伝える手段・方法の取得。 (3)すでに創られた様々な文章、物語、映画、芸能などから意図を読み取ることや、感じ取ったことを言葉として表現する際に「伝える」ことに真摯に取り組む

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	表現方法としてのエッセイ、物語、映画や演劇などを読む・見ることによって歴史や技術の知識を得る。上記の媒体を分解・再構成することにより、編集能力を養う。	伝達・表現の背景を探ることで、その方法や選択の意味や必然性を読み取る。	作品分析や批評、ブレーンストーミング、思考法などでグループワークを行った時の参加の仕方。感想や要約などノートのフォーマットにもデザインを行うという意識。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	自己表現1	自己アピールについて ・自分研究レポート ・ポートフォリオ 映画鑑賞 　作り手としての作品鑑賞 　鑑賞に伴う 　歴史・知識について はがきの書き方	a:新聞の要約、鑑賞映画の感想とそれに伴う技術などの調べ学習、それらをノートとして統一してまとめられているか。正しい日本語、文語と口語の違いなど適切な表現か。 DTPに関する意識 b:要約・感想の内容が表面的ではなく、個人の経験や考え・感情が反映されているか。加えてそれを他人に通じる文章や絵としてあらわされているか。 c:一年を通してノートを美しくデザインできているか。中身も充実しているか。	映画鑑賞 感想レポート 自分研究レポート	映画鑑賞 感想レポート	映画鑑賞 感想レポート ポートフォリオ
2	自己表現2	自己アピールについて ・自分研究レポート ・ポートフォリオ 映画鑑賞 　作り手としての作品鑑賞 　鑑賞に伴う 　歴史・知識について 思考法を用いたグループワーク 組み写真制作	a:鑑賞映画の感想とそれに伴う技術などの調べ学習、それらをまとめる際にデザイン側面も満たしているか。正しい日本語、文語と口語の違いなど適切な表現か。 b:要約・感想の内容が表面的ではなく、個人の経験や考え・感情が反映されているか。加えてそれを他人に通じる文章や絵としてあらわされているか。 c:一年を通してノートを美しくデザインできているか。中身も充実しているか。	映画鑑賞 感想レポート 自分研究レポート	映画鑑賞 感想レポート	映画鑑賞 感想レポート ポートフォリオ
3	自己表現3	自己アピールについて ・自分研究レポート ・ポートフォリオ デザイン史 　（写真・映画を中心として） 映画鑑賞 　作り手としての作品鑑賞 　鑑賞に伴う 　歴史・知識について 著作権特別講義	a:正しい日本語、文語と口語の違いなど適切な表現か。 DTPに関する意識があるか。 作品整理ができるか。 b:要約・感想の内容が表面的ではなく、個人の経験や考え・感情が反映されているか。加えてそれを他人に通じる文章や絵としてあらわされているか。 c:一年を通してノートを美しくデザインできているか。中身も充実しているか。	映画鑑賞 感想レポート 自分研究レポート	映画鑑賞 感想レポート	映画鑑賞 感想レポート ポートフォリオ

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度